

データ破壊サービスチェック表

確認日: 2024年 月 日()

1	顧客名	河北診療所耳鼻咽喉科						
2	作業場所 (現地の場合、電源有無チェック)	センター						
3	対象物、台数	サーバー	ノートPC	HDDのみ	SSD	USB	iMac	その他
		1						CDR(段ボール1つ/ダブルリングにてご対応希望)
4	サイコ一側でのHDD取り外し有無	有						
5	証明書(写真撮影)の有無 (有の場合) 証明書提出方法 (郵送の場合) 送付先・宛名	無						
6	出張費発生有無	無 ※6台以上の現地作業の場合、回収員だけでは時間がかかるため、追加人員を手配する必要あり。 ただし、状況により判断。(サーバー1個にHDDが複数台の時等)						
7	その他注意点	証明書は不要ですが、データ破壊希望。CDRはダブルリングにて物理破壊されれば良いとのことです。						

※注意点※ お客様に説明しましょう！

<input type="checkbox"/> 個数の単位は、機器の台数ではなく記録媒体の台数になります。 (サーバー1個にHDDが3台入っている場合は3台分の料金が発生します。)
<input type="checkbox"/> 解体した上で記録媒体が入っていなかった場合は、解体費用として半額頂戴致します。
<input type="checkbox"/> 若干の作業音がします。(穴を開ける作業は10秒/台)

※受注後の流れ※

①配車

エフレボで配車をする時、備考欄に「データ破壊がある旨」+「作業場所(センターor現地)を記載。
こちらのチェック表をPDFにして、エフレボのドキュメントに添付する。(センター連絡後でも可)

②センターへの連絡

センターで作業の場合: 前日までメール

※必ずこちらのチェック表を使用。メールベタ打ち禁止(担当・案件ごとの情報量の差を無くすため)

※現地作業の場合: 不要

【宛先】センター役割者

【CC】センター統括課(生島係長、知希さん、佐藤翔太さん、永澤しおりさん、阿部杏和さん)

佐々木守さん、伊藤孝彦さん、スポットチーム配車担当

※機密チームにて回収する場合、CCに機密チームも追加する。